

## 「二つ目のプロバスクラブ」

国際ロータリー第2640地区IM1組

ガバナー補佐 小倉 貞三 (田辺東ロータリークラブ)



IM1組のガバナー補佐の役目も残すところ3ヶ月となりました。

当初はガバナーの使い走り程度は出来るのではと軽い気持ちで引き受けましたのが大きな誤りでした。私の担当4クラブの会長:幹事さん方にご理解とご協力を頂き各クラブの協議会:4クラブ合同例会とガバナー公式訪問:IMに地区大会等一応役目を果たすことが出来ました。クラブ協議会では各クラブ会長さん方が地区ガバナーの意図する方針を十分理解した活動計画書が作成されていましたので私が学ぶことの方が多く勉強させて頂いたという思いです。

活動の一部を紹介しますと、田辺RCがフジモリ元ペルー大統領をゲストに迎えて公開移動例会を紀南文化会館で開催され、4クラブ会員家族のみならず一般市民の多数の方々にロータリーの例会を見て頂きロータリーの活動を広く知って頂く有意義な例会が行われました。又4クラブがスポンサーとなり設立支援した県内唯一の日置川プロバスクラブ(清流会)が結成4周年を迎えての記念大会にお招き頂く機会があり、「会員の親睦と生きがいを求めて長寿社会のあり方を探り、社会奉仕に努める」という会則の目的に添って生き生きとして活発な奉仕活動に取り組み、地域社会の中で重要な役割を果たされて充実したクラブに成長されていることに深く感銘を受るとともに会員の皆様がプロバスクラブ結成に感謝し喜んで頂いていることが嬉しく思いました。

プロバスはロータリーの世界ではあまりよく知られていない一面もありますが、世界で稀に見る速さで長寿、高齢化社会を迎えるわが国においてのプロバスクラブの存在意義は大きいものと思います。ロータリーから独立して自主・自律で奉仕活動が出来るプロバスクラブは、今後益々発展し広がっていくのではないかと思います。

日置川プロバスの成果もあり年度当初から田辺RCが中心となって二つ目のクラブ結成に取り組み、4クラブ支援で平成18年2月25日に「龍神プロバスクラブ(龍神会)」が正式に発足し4月15日結成記念総会が開催されます。会員数は17名でございますが日置川プロバスクラブのように充実発展して頂くことを願っています。ロータリークラブの社会奉仕活動の一環ですがプロビアンの皆様は社会的経験や識見をもつ人々の集団であり相互理解と協力で奉仕の理想が実現できれば幸いと存じます。

最後に私事ですが、本年2月初めから腰椎、椎間板ヘルニアが悪化し歩行障害のために、クラブ訪問や地区行事にも出席出来なく大変ご迷惑をかけて申し訳なく存じています。

(RI第2640地区マンスリーレター・2006年5月号より)